

志小安全・防災だより



バックナンバーは本校 Web ページ (QR コード) でご覧いただけます。

R4. 3. 9 No.17
安全・防災担当: 山内 弘一

徒歩アンケートへの御協力ありがとうございました。

徒歩通学が震災前と同様の状態になり、約1年が過ぎました。そこで、先日徒歩通学地区の保護者を対象にアンケートを実施し、この1年間の徒歩通学の様子についてお聞きしました。今回は、その中でも特に多かった意見について知らせたいと思います。是非、家庭と学校とで手を取り合って安心で安全な徒歩通学ができるよう引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

なお、その他の御意見につきましては、別紙でお知らせします。

【良かったと思われる点】

- 体力がついた。
- 友達（上級生と下級生も含む）と仲良く登校できた。
- 朝の準備等がスムーズにできるようになった。



【今後検討が必要と思われる点】

○危険箇所として特に

- ・三陸道の志津川インター入口付近の横断報道，旭ヶ丘に向かう交差点
→引き続き警察と連絡を取り合い，登下校時間の見回り等をお願いしていきます。
できれば，地区でも話題にさせていただいて，対応への協力をお願いします。
- ・袖浜地区の歩道のない場所
→今年度7月に本校安全担当，警察，町教育委員会，町建設課，県建設課と実地踏査を行いました。県の方で白線やグリーンベルト等を付ける方向で考えてもらっています。

○その他

- ・通学路の危険箇所のチェックをしてほしい
→例年，4月の春休み中に教職員で通学路の安全点検を行っています。共有した内容について4・5月に行われる通学指導時に子供たちと共に歩きながら，「この場所で地震が起きたら〇〇に逃げる」「ここの道路は〇〇について危険なので注意して歩く」等の指導を行っています。
- ・不審者，野生動物への対応について指導してほしい
→基本的にはその時期に合わせて指導を行いますが，イノシシが出た等，情報が寄せられたものについては，放送や担任からの話等で子供たちに知らせ，指導するとともに「志小安全・防災だより」を通して保護者に情報と対処の仕方についてお知らせしています。また，不審者対応については避難訓練後に警察署の方から指導を受けていますが，情報提供があった際等，その都度継続して指導をしていきます。
- ・登下校時に地震が起きた際の行動について指導してほしい
→前述の通学路の危険箇所を指導する際に地震が発生した時の対応の仕方についても指導をしています。また，各家庭に指定通学路全体図を配付しております。その中に避難の仕方についても記入されてありますので，御家庭でそれを元に声掛けをお願いします。